

1 沼田市の防災について

ただいまの^{やまだゆうか}山田優花議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市の防災についてであります。現在、沼田市においては、片品村から沼田市利根町にかけての片品川の左岸に、約20キロメートルの長さの活断層といわれる地震を起こす可能性のある地質が確認されており、これにより直下型地震が起こると予想されています。

この地震がおきた場合には、地震の大きさであるマグニチュードが7で、利根町の一部における最大震度は7となり、建物被害が1,700棟、死傷者が100人程度という、甚大な被害が見込まれています。

議員ご指摘のとおり、現在、沼田市に地震に対する「ハザードマップ」はありませんが、この地震を含めた全国の地震に対応する「ハザードマップ」を作成する必要性がありますので、地震関係も表示した改正版を本年度に作成することとなっています。

この「ハザードマップ」は、予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲及び被害程度、さらには避難経路、避難場所などの情報が地図上に示され、災害発生時に市民が迅速・的確に避難を行い、二次災害発生予想箇所を避けることもでき、災害による被害の低減につながるものであることから、市内全戸に配布し、市民の生命・身体及び財産を守るために役立てたいと考えています。

また、災害の被害を最小限に抑えるためには、個人個人の日頃の備えが大変重要でありますので、議員はもとより全ての市民の方に今後配布されます「ハザードマップ」をご確認いただき、もしもの時に備えていただくことをお願いしたいと思います。

以上申し上げます、^{やまだゆうか}山田優花議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。